

公開講座のねらい

- 平成21年度大学改革推進事業(文部科学省)
 - 専門職大学院等における高度専門職業人養成推進プログラム
 - 医療経営(管理)の問題解決能力を高めるプログラムとして採択
- 主なミッションとゴール
 1. 教材などコアプログラムとして授業に取り入れる
 2. 本講座の取り組みの充実と発展
 3. 問題解決能力を有する人材育成機能の強化
- 背景
- 医療成立(定義は後述)
 - 『需要者と供給者、受け手と送り手』の存在が必要
 - そのアンバランス、齟齬、衝突→『医療崩壊』
- Crisis → irritated
- 冷静になるには・・・
 - 冷静にさせる環境 (人、証拠)
 - 冷静に考える手段
 - 考え方、測定手法、推計設計、実行、コミュニケーション、検証

国立大学法人 九州大学大学院医学系学府 医療経営・管理学講座
専門職大学院における高度専門職業人養成教育推進プログラム

専門職大学院のめざすもの

医療経営・管理に係る「高度な専門職業人」を育成する場

Vision

- ・ 良質適切な医療提供
- ・ 職務満足
- ・ 経営効率

Mission

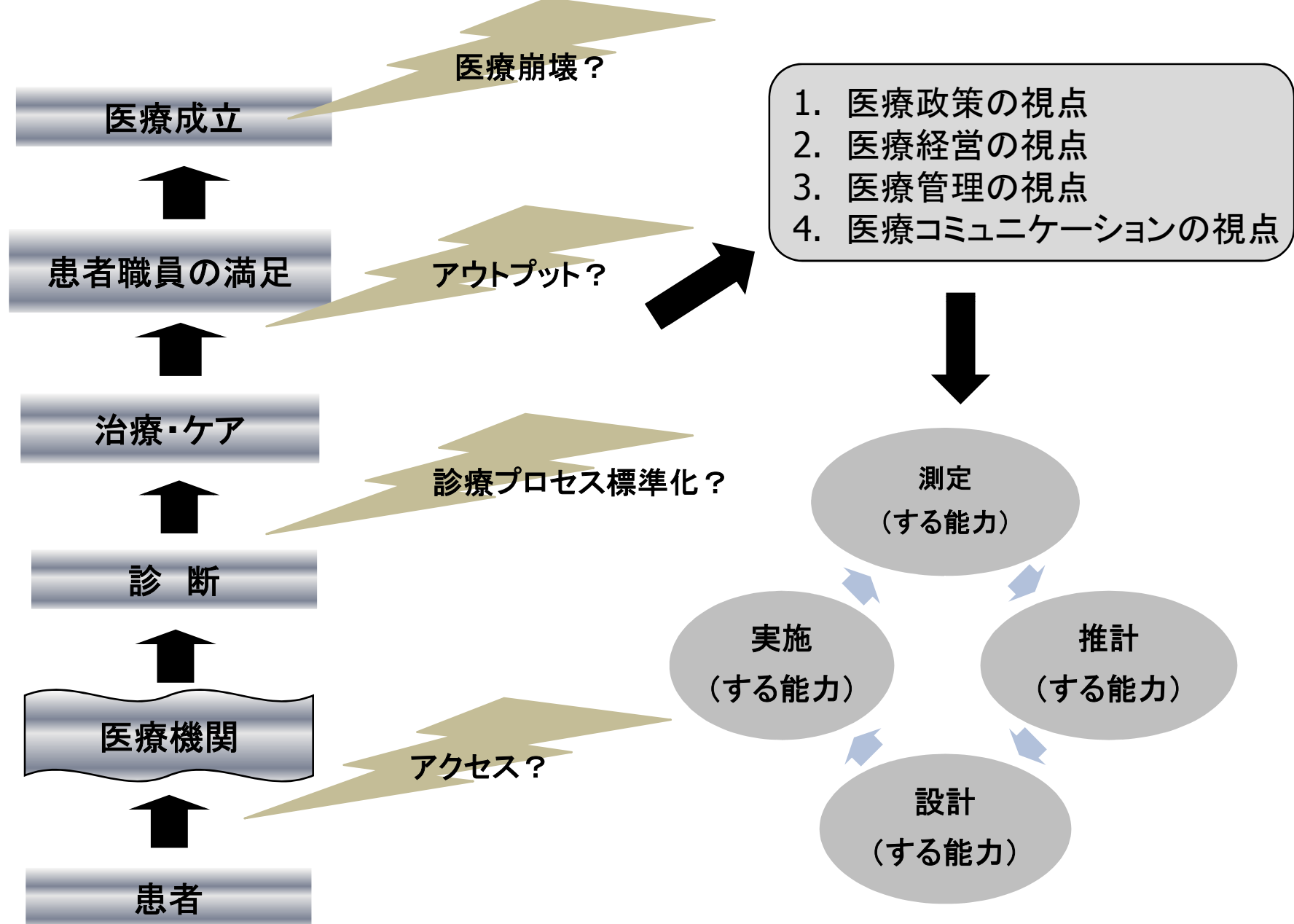
- ・ 専門医療人の「安心・納得・一体感」
- ・ 組織調整できる専門職業人の育成

Goal

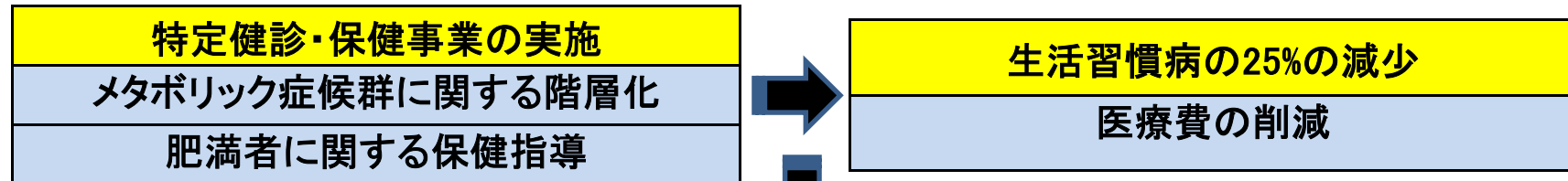
- ・ 目的の明確化
- ・ 具体的対策施行
- ・ 結果評価
- ・ システム改善構築
- ・ 医療問題解決

医療成立の構成要素

「医療政策管理の問題解決能力を高めるプログラム」なのか



特定健診・保健指導による医療費節減の政策評価



しかし、これで本当に医療費が削減できるのでしょうか？

何を測定・推計・設計したらいいのか

健診受診者の測定	性・年齢・地域ごとの受診率の測定
保健指導対象者の測定	性・年齢・地域ごとの保健指導対象者の測定
保健指導遵守者の測定	性・年齢・地域ごとの保健指導遵守者の測定
保健指導の効果の測定	保健指導対象者及び地域のメタボリック症候群の低下率の測定
医療費削減の推計	メタボリック症候群の低下率にともなう医療費の削減の推計
新たな疾病管理の設計	健診データとレセプト情報を利用した疾病管理のプログラムの設計

医療経営学テキスト開発

経営学・経済学的アプローチ

医療政策
医療制度

医療機関経営事例

医療経営学に関するテキスト開発

医療経営組織論

医療経営戦略論

医療経営事例研究

Glossary・文献解題

講義
研修
等での
実践

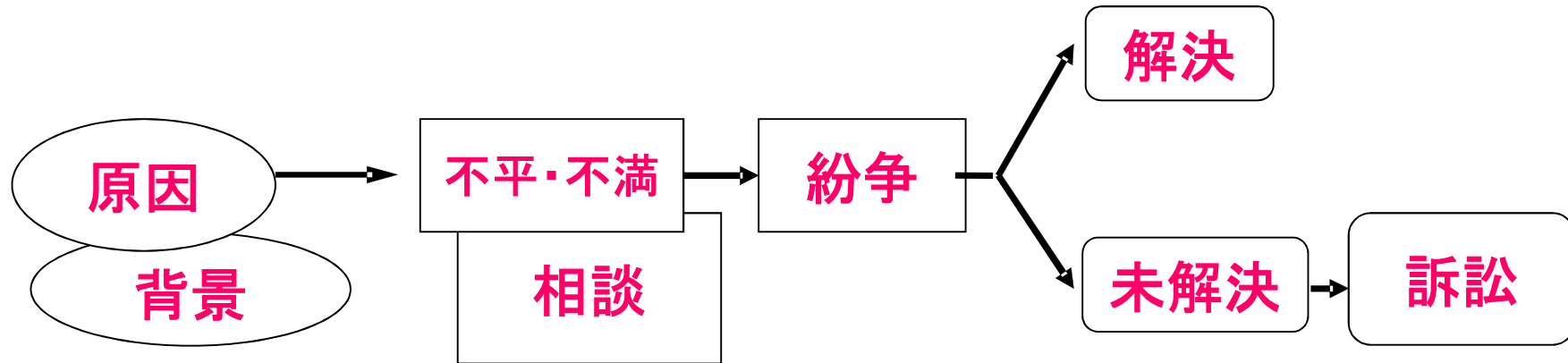


コミュニケーションによる医事紛争防止

原因

展開

帰結



対応: コミュニケーション
改善
効率: 良

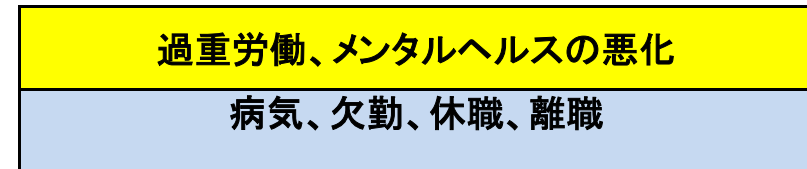
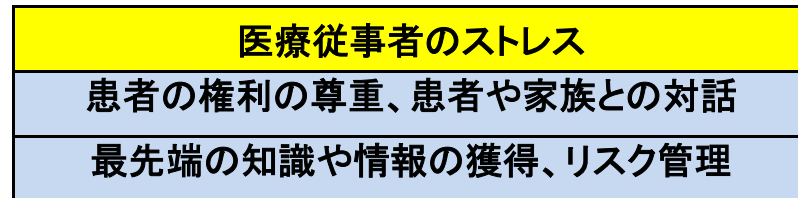
対応: 方法不明
効率: 不明or不良

対応: 訴訟提起
効率: 不良



医療従事者のメンタルヘルス改善にむけて

ー医療コミュニケーション分野:改善プログラム開発ー



諸外国に比べて高い日本の看護師のバーンアウトと仕事での不満足
日本の医療従事者のメンタルケア



自分と仕事と仕事のストレスを
可視化して検討

医療従事者のストレスチェック
ストレス可視化ツール
早期発見
早期対処



看護師の職場不適応・病欠
休職・離職などの予防

九大病院での取り組み
医療従事者のための
メンタルケア

- ・ストレスマネジメント研修
- ・ストレスチェックとフィードバック
- ・看護管理職
- ・新入看護職員
(1ヶ月・6ヶ月研修)

医療安全に関する「教育」の課題

1. 医療安全に関するさまざまな「教育の場」からの課題

- ①現場の「医療安全に関する職員研修」から ⇒「これくらいは卒業前に学んできて欲しい」
- ②現場の「検証会」から ⇒真摯ではあるけれど、検討の方法論がばらばらである
- ③学部の「医療と安全」(4年生)の講義から
⇒「ガイドライン」はあるけれど、これだけでいいのだろうか？
- ④大学院の医療経営・管理学講座の講義から
⇒ケースメソッドによるディスカッションだからこそ、「基礎的な知識」が必要不可欠である

⇒「卒前教育」への期待

⇒「医療安全管理者」への期待

⇒体系化された「医療安全管理学」への期待

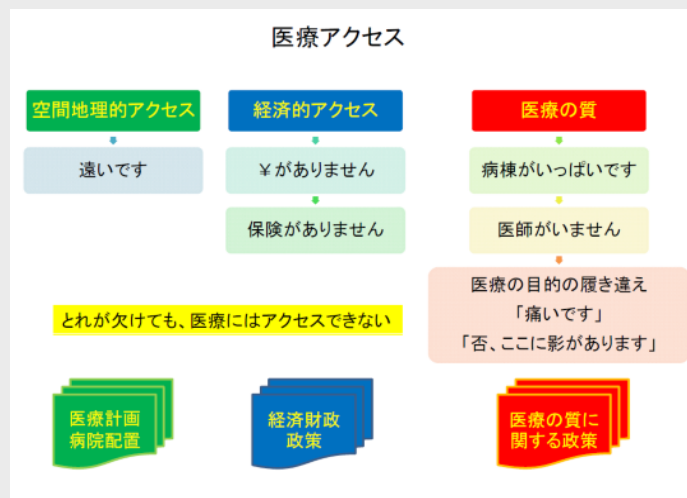
2. 「体系化されたカリキュラム」のなかに織り込まれるべき項目

- ①そもそも、「管理」に関する基本的な事項
- ②安全に関する基本的な事項
- ③その上で、「取り組みの歴史」「原因分析の視点」「再発防止策の検討の視点」
- ④事例の活用

加えて、

- ・「安全一般」「日常の安全」「他の領域の安全」を意識しておく必要がある
- ・「すべての医療従事者に共通する事項の整理」も必要である
- ・社会や現場の変化のなかで「内容」と「方法」を常に見直す必要がある

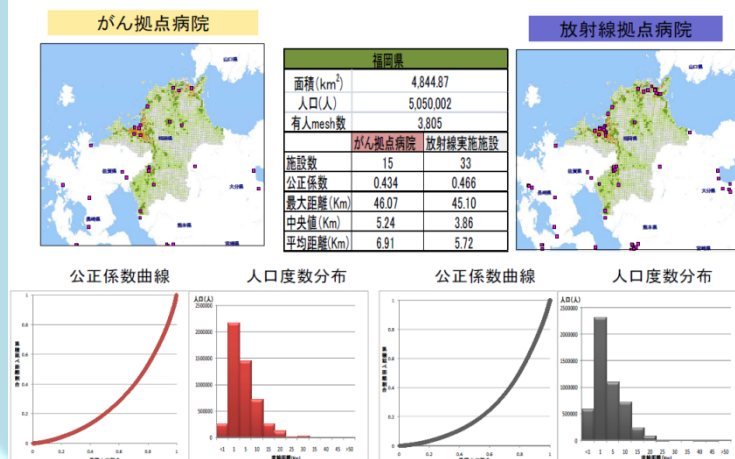
医療需給ミスマッチ、アクセス衡平性の多軸的分析、政策示唆の試み



医療成立度(健康で社会復帰するためには)

$$= F(\text{空間的地理的アクセス, 経済的アクセス, 医療の質}) + \varepsilon$$

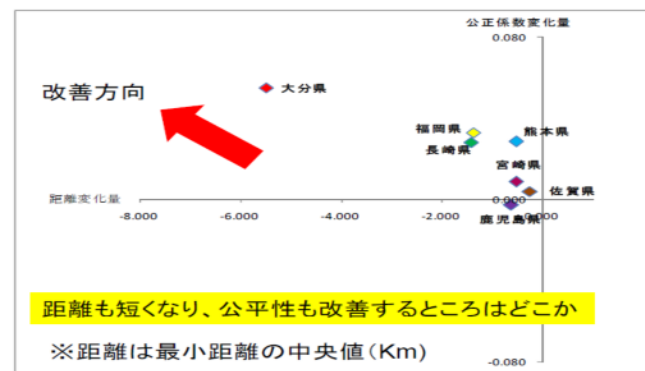
福岡県 政策A vs 政策B



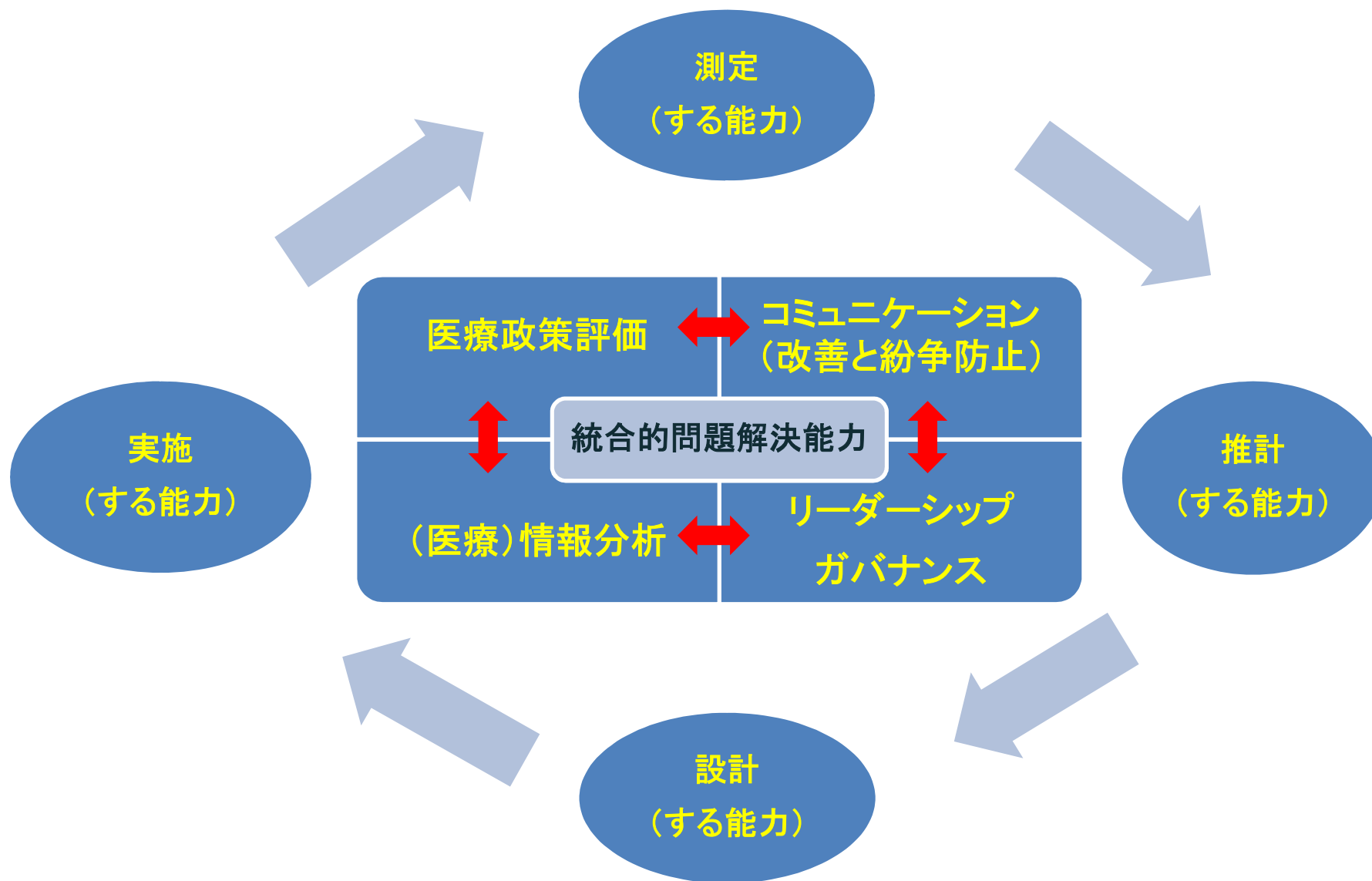
政策評価 公正係数と距離の変化量表示

変化量 = 政策A - 政策B

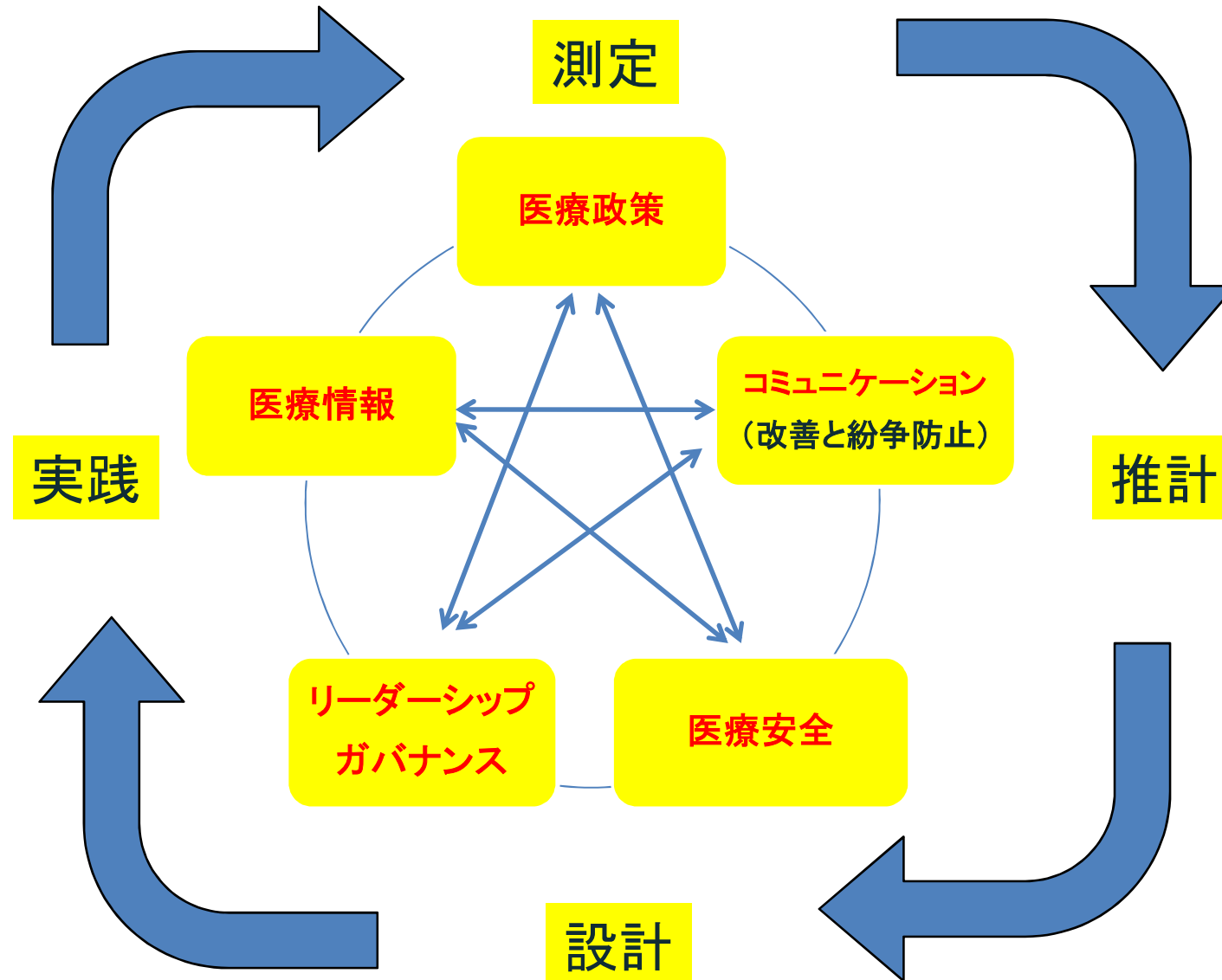
政策の違いによる距離変化、公平性改善の地域別分布



有機的統合的「医療経営の問題解決能力」のために
～各プログラムの相互補完性と共通モデル(PDCA サイクル)～



有機的統合的「医療経営の問題解決能力」のために
～各プログラムの相互関係と共通モデル(PDCA サイクル)～



まとめ

「専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム」 における九州大学大学院医学系学府 医療経営・管理学講座の理念

- Vision
 - 医療の需要と供給のミスマッチを改善
- Mission
 - 医療経営・管理に関する指標作成
 - 測定、推計、設計によってPDCAサイクル運用能力習得
 - 医療政策、経営、管理、コミュニケーションを改善
 - 今日的医療問題解決能力の向上に資するプログラムの開発
- Goal
 - 広く専門職大学院における教育の質の向上に資することを目指す